

令和8年7月吉日

昭和シェル社友会中部支部の皆様 北陸分会の皆様へ

暑中お見舞いのご挨拶

去年はコメの品薄状態 今年は大きな地震や ふたつの台風が二度も日本列島を襲い 私たちの生活に不安と警鐘を鳴らしております。

皆様方はお元気でいらっしゃいますか

6月から始まった サッカーのワールドカップでニッポンは予選リーグを無敗で決勝ラウンドに進みましたが強豪ブラジルに1点差で惜敗しました。次回のヨーロッパ三か国で開催される2030年ワールドカップでは是非優勝を目指してほしいと強く願っております。🌐

6月9日には東京・品川で「拡大支部長会議」が開催され 中部支部からは4名が参加しました。全国8支部の取り組みが紹介され 本部への要望事項や支部交付金について話され 翌10日の「全国大会」には全国から83名が参加し 平野副社長から「出光興産の経営現況」についての講演がありました。

○会社業績の概況 ○脱炭素・新エネルギーへの取り組み
○新中期経営計画 ○海外人材活用と人的資本の強化
○LNG事業への本格参入 等の説明があり エネルギー産業を取り巻く環境が大きく変化する中で、出光興産が現実的かつ戦略的に未来を描いているかを正しく示す内容であり 参加者には大変有意義なひと時になりました。



また6月25日に昨年同様、関西支部と「合同日帰り旅行」を開催しました。総勢27名の参加のもと京都嵐山で合流し、福田美術館で伊藤若冲展、長慶天皇陵を訪れ、嵯峨駅から保津峡の景色を堪能しながらトロッコ列車に乗車 最後は京都駅近くの居酒屋で懇親を深めました。今回も 関西支部からは92歳の加納千秋氏と88歳の松村理治氏が元気にご参加されました。

さて本年6月末現在の「中部支部会員数」は67名、「平均年齢」は79.8歳となっております。今年も80歳以上と北陸支部の皆様には “暑中見舞い“の品として”お茶“をお送りいたします。

皆様方には 今年も予想されている記録的猛暑や 物価高の中での生活ではありますが 体調管理には十分にご留意されますようお願いいたします。

皆様のご健勝とご多幸を中部支部役員一同心からご祈念申し上げます。



竹内俊幸 滝美保 倉知千佐登 大橋敏恵

水谷清春 鹿島祥嗣 森一郎 加藤泰樹

昭和シェル社友会 中部支部支部長 金井 義明